

第4章 協働を支える区の取り組み

江戸川区の温室効果ガスを減らし、「日本一のエコタウン」を目指すためには、区民や事業者の取り組みはもとより、区自身の積極的な取り組みと、区民や事業者の取り組みを促すための対策が必要です。

ここでは、区民、事業者、区の協働を支えるために区が行う取り組みを示します。

区の取り組みの基本方針

第1節 環境教育・環境学習をすすめます。

第2節 区民・事業者の取り組みを支援します。

第3節 温室効果ガスを減らす「仕組み」をつくれます。

第4節 区が率先して行動し、事業活動に伴う温室効果ガスを減らします。

第1節 環境教育・環境学習をすすめます。

第1項 基本方針

えどがわエコセンターと協働し、地球温暖化対策に関する普及啓発や情報提供を活発にし、区民や事業者・地域とともに環境教育・環境学習の機会を増やします。

① 情報を発信します

広報えどがわ、ホームページのほか、イベントや講演などあらゆる機会をとらえ、地球温暖化の現状や対策の効果などの情報を発信します。

② 講座・講習会を開催します

講座・講習会などを開催し、区民が環境問題について考え、行動する機会をつくります。

③ イベントでの啓発をすすめます

区民まつりをはじめ、地域まつりや各種イベントを通して、省エネルギーライフや新エネルギーに関する啓発をすすめます。

④ 取り組みを支援します

さまざまな地球温暖化防止の取り組みを積極的に支援し、地球環境保全に関する区民の知識を深め、意識を高めます。

⑤ 環境教育・環境学習をすすめます

次世代を担う子どもたちとともに、地球温暖化防止に関する体験的環境教育・環境学習の場をつくっていきます。

⑥ プログラムの整備と人材育成をすすめます

地球温暖化防止活動や学習活動を促進するため、プログラムづくりや人材育成をすすめます。

第2項 施策

① 情報を発信します

施策	事業名	実施イメージ	実施時期		
			短	中	長
省エネルギー情報の提供	「エネルギービジョン」のPR	「えどがわ区民ニュース特別番組」を制作します。「広報えどがわ特集号」を配布します。公式ホームページに専用ページを設けます。	●		
省エネルギー活動の普及	生活スタイル見直し運動	健康教育などの際、自身の生活を見直して、健康的な省エネルギー生活を自発的に行えるようアドバイスします。		●	
図書館環境学習	図書館環境コーナーの設置	環境問題に関する資料コーナーを各図書館内に開設し、区民意識の高揚を図ります。	●		

② 講座・講習会を開催します

施策	事業名	実施イメージ	実施時期		
			短	中	長
講座・講習会	環境講演会の開催	地球環境問題への関心を高め、実践に結びつく講演会を開催します。	●		
	環境講習会の開催	リサイクル実践講座や緑化講習会などのプログラムを企画・実施します。	●		
		家族でともに環境を学ぶことのできる親子講習会やワークショップを開催します。	●		

③ イベントでの啓発をすすめます

施策	事業名	実施イメージ	実施時期		
			短	中	長
省エネルギー活動の普及	地域エネルギービジョンのPR	各種イベント等で、地域エネルギービジョンのPRを行います。	●		

【実施時期の表記について】

短：2008～2010(平成20～22)年度までに取り組みをはじめる事業

中：第1次目標期間(2012(平成24)年度)までに取り組みをはじめる事業

長：第2次目標期間(2017(平成29)年度)までに取り組みをはじめる、又は取り組み方法を検討する事業

④ 取り組みを支援します

施策	事業名	実施イメージ	実施時期		
			短	中	長
省エネルギー活動の普及	簡易電力計測器の貸し出し	簡易電力計測器を貸し出し、待機電力や通常の使用電力を把握することで、節電タップによるコンセント OFF などの省エネルギー活動をサポートします。	●		
省エネルギー情報の提供	事業者団体啓発活動	区内事業者等の会員を対象に、省エネルギー活動の自発的な取り組みを促します。		●	

⑤ 環境教育・環境学習をすすめます

施策	事業名	実施イメージ	実施時期		
			短	中	長
総合人生大学との協働	人生大学環境学習	授業の中に環境の視点を取り入れ、さまざまな角度から地球環境を考える機会を作ります。	●		
	協働事業の実施	環境に関心のある学生や OB によるまちづくり活動を支援し、えどがわエコセンターなどとの協働をすすめます。	●		
小中学校環境教育	授業で学ぶ地球温暖化防止	地球環境に関わる問題について理解し、環境保全に主体的に取り組む意欲を育てます。	●		
	グリーンプラン推進校	えどがわエコセンターが支援するグリーンプラン推進校をモデルとして、学校の特色を活かした省エネルギー活動や壁面緑化、ごみ学習、自然観察活動等を活発にします。	●		
	学習・教育相談室の環境学習	学習・教育相談室での草花・作物の栽培活動を通じ、緑化と環境学習に役立てます。	●		
3R*・ごみ減量学習	副読本「えどがわくのごみダイエットにチャレンジ！」による学習	小学校4年生の全児童に配付する清掃事業関係副読本を活用し、社会科学習の中で3R・ごみ減量の必要性を学ぶほか、家庭科や総合的な学習の中でも活用して、意識の啓発を図ります。	●		

施策	事業名	実施イメージ	実施時期		
			短	中	長
環境学習活動の支援	リサイクルリーダー・環境学習リーダーの養成講座	リサイクルリーダー講座（区）と環境学習リーダー養成講座（えどがわエコセンター）との連携を図り、実践する区民の輪を広げます。	●		
環境情報の提供	ホームページ「環境学習応援団」の充実	環境学習人材データベース「環境学習応援団」を通じてさまざまな環境学習を支援します。	●		

⑥ プログラムの整備と人材育成をすすめます

施策	事業名	実施イメージ	実施時期		
			短	中	長
環境教育・学習でのプログラムの整備	プログラムの作成	「もったいない運動」を中心に、世代に応じた環境教育用のプログラムを作成し、地球温暖化に取り組む人材を育成します。		●	



【環境かるた】

第2節 区民・事業者の取り組みを支援します

第1項 基本方針

地球温暖化問題に関する情報の提供や、活動に役立つ事業をすすめ、すべての区民や事業者・地域の取り組みを支援します。

① 新エネルギー・省エネルギー機器の導入を促します

事業者の太陽光発電やコージェネレーションシステム、ヒートポンプなどの新エネルギー・省エネルギー設備の導入を促します。

家庭用の太陽光発電や太陽熱温水器、ヒートポンプなどの新エネルギー・省エネルギー設備の導入を促します。

② 「エコカンパニーえどがわ」参加事業所を増やします

省エネルギー・ごみ減量など、環境に配慮した経営を行う「エコカンパニーえどがわ」参加事業所を増やし、二酸化炭素の発生抑制を図ります。

③ 環境にやさしい交通の利用を促します

ガソリンを使う量を減らすため、バスや地下鉄などの公共交通機関の利用を促します。

運送事業者によるバイオ燃料の利用を促します。

④ 3Rを推進します

事業所から出るごみを減らすため、簡易包装などの省資源の取り組みをすすめます。

家庭からでるごみを減らすため、マイバッグの利用や徹底した資源の分別を推進します。

⑤ もったいない運動を推進します

えどがわエコセンターを中心に展開している「もったいない運動えどがわ」を、全区民が参加する取り組みとして拡大します。

第2項 施策

① 新エネルギー・省エネルギー機器の導入を促します

施策	事業名	実施イメージ	実施時期		
			短	中	長
新エネルギーの普及	一般住宅への普及策の検討	太陽光や風力など新エネルギーの一般住宅への普及策の検討を進めます。			●
	革新的なエネルギー高度利用技術の導入の促進	ヒートポンプなどの技術を活用した高効率給湯器や空調機などの導入を促進します。			●
	エネルギーの面的利用の促進	燃料電池やガスコージェネレーションなどを効率よく運用するために、エリアでの導入を促進します。			●
省エネルギー情報の提供	エコカンパニーえどがわ	エコカンパニーえどがわ登録事業所の実績を広報等で公開します。	●		
	エコ建築のすすめ（パンフレット）	さまざまな省エネルギー工法をわかりやすく紹介するパンフレットを作成し、PRします。	●		

② 「エコカンパニーえどがわ」参加事業所を増やします

施策	事業名	実施イメージ	実施時期		
			短	中	長
エコカンパニーえどがわの拡大	エコカンパニーえどがわへの参加の呼びかけ	エコカンパニーえどがわに登録する事業所を増やすため、工業会や企業会などを通じて参加を呼びかけます。	●		
運輸事業者のグリーン経営認証※	グリーン経営認証推進	運輸事業者を対象にグリーン経営認証の取得を促進します。		●	

③ 環境にやさしい交通の利用を促します

施策	事業名	実施イメージ	実施時期		
			短	中	長
公共交通機関の利用推進	公共交通機関の利用促進	使用済みバスカードやIC型乗車券の利用実績に応じてエコグッズと交換します。公共交通機関の利用促進を図ります。		●	

施策	事業名	実施イメージ	実施時期		
			短	中	長
公共交通機関の利用推進	バス専用レーンの整備	バス路線に専用レーンを整備します。		●	
自転車利用の推進	レンタサイクル貸し出し事業	駅や公共施設等の地域拠点を中心にレンタサイクルを用意し、自由に使ってもらいます。	●		
	自転車通勤の奨励	通勤手段を車・バイクから自転車に移行できる工夫を進めます。	●		
	自転車レーンの整備	自転車走行帯をカラー表示し、利用しやすくします。	●		
ウォーキングの推進	歩こう推奨事業	歩くことは健康増進と省エネルギーに繋がることを積極的にPRします。「環境守ろうウォーキング会」などの参加や自発的な開催を提案します。		●	
	「もったいない運動」健康版の策定	徒歩や自転車の推奨、地産地消の推進、節約エコ生活の増進などを提案します。		●	
カーシェアリングの導入	カーシェアリング	電気自動車によるカーシェアリングを区内全域で推進します。			●

④ 3Rを推進します

施策	事業名	実施イメージ	実施時期		
			短	中	長
ごみ減量キャンペーン	マイバッグ運動	マイバッグ運動を展開し、レジ袋の削減によるごみ量の減少をめざします。	●		
	長く使おう運動	「必要なものだけを」「大切に使う」ことを広くPRします。リサイクル・バンク、フリーマーケットやリサイクルショップ協力店の情報を発信します。	●		
	簡易包装運動	小売店での簡易包装やばら売りを奨励し、区民にエコストアの情報を提供します。	●		
	分別と資源利用	イベント等で発生する容器や紙の分別を徹底し、資源化をすすめます。	●		

⑤ もったいない運動を推進します

施策	事業名	実施イメージ	実施時期		
			短	中	長
廃食油のリサイクル	BDF 利用拡大	「えどがわ油田開発プロジェクト」の活動を支援し、公共施設等からの廃食油の回収をすすめ、BDF の利用を拡大します。	●		
生ごみのリサイクル	堆肥化講習会	えどがわエコセンターが実施する「生ごみ堆肥化リサイクル講習会」の参加者を増やし、家庭ごみの減量を図ります。	●		
料理教室	エコクッキング	省エネルギーに配慮し、ごみを出さない地産地消の料理教室を支援します。	●		
省エネポイント	省エネモニター	「省エネナビ※」を貸し出し、使用電力を報告してもらい、家庭での電力削減につなげます。省エネルギー量をポイントに換算し、お店で使えるようにします。			●
マイ箸	マイ箸キャンペーン	イベント等を通じ、マイ箸持参を呼びかけます。割り箸を使わない飲食店などの情報も紹介していきます。	●		
マイ容器	マイ容器の普及	コーヒーショップやデリカショップにマイカップやマイ水筒を持参し、プラ容器の使用を減らす取り組みをPRします。	●		
レジ袋削減	ノーレジ袋キャンペーン	環境フェアや区民まつりなどのイベント会場からレジ袋をなくします。		●	
マイバッグ運動推進店	スーパーマーケットレジ袋削減作戦	マイバッグ運動を推進するスーパーマーケットに共通ステッカーを掲示しレジ袋の使用を減らします。	●		

施策	事業名	実施イメージ	実施時期		
			短	中	長
エコチャレンジ	学校エコチャレンジ	全小中学校に「エコチャレンジ表示板」を掲げ、“もったいない”を広めます。	●		
	商店街エコチャレンジ	省エネルギーやごみ減量などに取り組む店舗に「エコチャレンジ表示板」を掲げ利用者への理解を深めます。	●		
エコバッグ	商店街マイバッグ	えどがわエコセンターが提携する小売店に「エコバッグ」を貸し出し、レジ袋の使用削減を図ります。	●		
表彰	もったいない大賞	省エネルギー・省資源・ごみ減量に取り組んだ家庭や団体を表彰し運動の拡大を図ります。	●		

【自転車利用環境の改善】

江戸川区では、放置自転車ゼロのまちづくり、利用しやすい駐輪施設の充実を図り、安全で快適な都市空間の実現をめざしています。

平成17年度から、駐輪場の新設整備に加え、既存の駐輪場・放置自転車の集積所の再編をすすめ、各駅に、需要に応じた駐輪場の設置、集積所の確保を順次展開しています。

また、自転車利用環境の向上を図るため、車道に色分けした自転車走行帯を設ける取り組みをすすめています。



葛西駅地下駐輪場整備計画イメージ図



色分けされた自転車走行帯

第3節 温室効果ガスを減らす「仕組み」をつくります

第1項 基本方針

温室効果ガスを減らすためには、区民や事業者の努力だけでなく、環境にやさしいまちづくりや新しい制度などの「仕組み」が必要です。

① ヒートアイランドを防ぎます

エネルギーを効率的に使い、ごみの発生を抑えた環境にやさしい建物づくりをすすめます。

保水性舗装など、環境に配慮した道づくりをすすめます。

駐輪場の整備や自転車を使いやすい道づくりをすすめます。

クーラーに頼らず、よしずや打ち水などの工夫をくらしに取り入れます。

② 緑のまちづくりをすすめます

支援制度などによって屋上緑化や壁面緑化をすすめます。

公園や緑地、親水緑道などの水と緑空間を保全し広げます。

③ エネルギー自給型のまちづくりをすすめます

公園などへの太陽光発電や風力発電の導入など、新エネルギーの導入を進め、エネルギー自給型のまちづくりをすすめます。

④ 生産から消費の流れの中で「3R」を実践します

リデュース（発生抑制）・リユース（再使用）・リサイクル（再利用）に広く取り組み、新たな取り組みを支援し、循環型まちづくりをすすめます。

⑤ 新しい仕組みをつくります

コミュニティファンド*などの新しい仕組みをつくり、事業者の省エネルギー改修をすすめ、太陽光発電所や風力発電所の設置を支援します。

区民の植林活動による二酸化炭素吸収量をカウントするなど、友好都市などと協力した森林整備事業を企画します。

第2項 施策

① ヒートアイランドを防ぎます

施策	事業名	実施イメージ	実施時期		
			短	中	長
環境配慮型道路整備	保水性舗装	道路や駅広場の整備では、保水性舗装を積極的に取り入れます。	●		
	遮熱性舗装	遮熱材を塗布する舗装を駅広場などの車道に整備します。	●		
自転車利用環境の整備	自転車通行帯の整備	駅へのアクセスを中心に自転車が安全に走行できる通行帯を整備します。	●		
	駐輪場の整備	自転車を利用しやすい環境づくりのため、駐輪場の整備をすすめます。	●		
新エネルギーの利用	新エネルギー利用 ヒートアイランド 対策	太陽光や風力発電を利用した散水やミストの発生を行います。		●	

② 緑のまちづくりをすすめます

施策	事業名	実施イメージ	実施時期		
			短	中	長
環境配慮型建築	建築物環境計画書制度	2000m ² 以上の建築物の新築・増築に対し、建築主に建築物環境計画書の届出制度を創設します。 また、2000m ² 未満の建築物の建築主に対しては、環境に配慮した建築について啓発を行います。	●		
	地球環境に配慮した住まいづくり	広報、くらしの手引き、まちづくりニュース等の配付物では、「地球環境に配慮した住まいづくり」を紹介します。	●		
	省エネルギー施設の容積率の緩和	省エネルギー機器設置面積を容積率算定面積から除外します。	●		
水と緑のネットワーク	緑地・水辺の整備	水と緑のネットワークで、自然とふれ合える「いのちのオアシス」をつくれます。			●

施策	事業名	実施イメージ	実施時期		
			短	中	長
屋上緑化、壁面緑化	支援制度の研究	屋上緑化や壁面緑化への支援の仕組みをつくります。		●	

③ エネルギー自給型のまちづくりをすすめます

施策	事業名	実施イメージ	実施時期		
			短	中	長
エネルギー自給率の向上	新エネルギー等の導入促進	太陽光発電やガスコージェネレーションシステム、燃料電池などの分散型発電設備の導入やソーラーシステム・ヒートポンプなどのエネルギー効率の高い設備の導入を促進します。			●

④ 生産から消費の流れの中で「3R」を実践します

施策	事業名	実施イメージ	実施時期		
			短	中	長
3Rの推進	リユースカップ	3Rに関する新しい情報を発信します。イベント時にはリユースカップなどを取り入れ、ごみを減らします。		●	
	講座講習	リフォーム講習会など、ものを大切に長く使う講座を支援します。	●		
	焼却灰溶融スラグの利用	焼却灰溶融スラグを道路に積極的に利用します。	●		

⑤ 新しい仕組みをつくります

施策	事業名	実施イメージ	実施時期		
			短	中	長
商店街が実施するエコに関するイベント事業に補助	江戸川区パワーアップ支援事業	商店街とえどがわエコセンターが連携して実施するエコに関するイベント等に対して補助金を支出します。	●		
省エネルギー支援融資あっせん	中小企業振興事業資金融資	地域エネルギービジョンに即した、省エネルギー設備を対象とした融資制度を新設します。	●		

施策	事業名	実施イメージ	実施時期		
			短	中	長
コミュニティファンドの活用	コミュニティファンドによる省エネルギー改修	コミュニティファンドを設立します。コミュニティファンドでは、省エネルギー改修に出資し、支援します。			●
森林吸収源対策	森林吸収源対策推進	カーボンオフセット※の考え方により、他の自治体と森林整備と吸収量認定に関する協定を締結します。			●
貢献ポイント	貢献ポイント算定方法の検討	もったいない運動に参加した区民等の温室効果ガスの削減に対する貢献度をポイントなどで表現できる算定方法を検討します。		●	



【ごみ学習バスツアー】

第4節 区が率先して行動し、事業活動に伴う温室効果ガスを減らします

第1項 基本方針

省エネルギー改修などに区が率先して取り組み、事業活動に伴う温室効果ガスの排出量を減らします。

① 建物の省エネルギー改修をすすめます

省エネルギー改修を積極的に導入し、区施設のエネルギー消費量を減らします。

② 低公害車を積極的に導入します

庁用車に天然ガス※自動車やハイブリッド※自動車、電気自動車などの低公害車を導入します。

③ 自然エネルギーを積極的に採用します

新しく設置する施設に、太陽光発電や風力発電などの新エネルギーを導入します。既存施設などに屋上緑化を導入します。

④ グリーン購入を推進します

物品等の調達に際しては、環境に配慮した製品を購入するグリーン購入をすすめます。

⑤ 省エネルギー活動を推進します

庁舎などでの電気、ガス、燃料の使用量を減らすための省エネルギー活動をすすめます。

① 建物の省エネルギー改修をすすめます

施策	事業名	実施イメージ	実施時期		
			短	中	長
省エネルギー改修	省エネルギー改修の実施	高効率機器の導入など省エネルギー改修を積極的に行います。	●		
	エコ建築	区施設工事の際は、外断熱工法や太陽熱反射塗装などの省エネルギー工法を導入します。	●		

② 低公害車を積極的に導入します

施策	事業名	実施イメージ	実施時期		
			短	中	長
低公害車の導入	E V車などの低公害車導入	庁用車の買い替え時には天然ガス車、ハイブリッド車、電気自動車などの低公害車を導入します。		●	

③ 自然エネルギーを積極的に採用します

施策	事業名	実施イメージ	実施時期		
			短	中	長
自然エネルギーなどの導入	太陽光発電設備の設置	区建築物の新設時には、太陽光発電や屋上緑化、雨水利用を取り入れます。	●		
	屋上緑化・壁面緑化	既存施設で屋上緑化をすすめます。	●		
	公園等での太陽光・風力利用	公園整備の際は芝生面積を多くし、照明・街灯などは太陽光や風力も利用します。		●	

④ グリーン購入を推進します

施策	事業名	実施イメージ	実施時期		
			短	中	長
グリーン購入	環境配慮型製品の選定	区が購入する物品については、環境に配慮した製品を選定します。	●		

⑤ 省エネルギー活動を推進します

施策	事業名	実施イメージ	実施時期		
			短	中	長
省エネルギー活動の推進	消灯の徹底	庁内の昼休みの消灯と夕方6時の消灯を徹底します。	●		
	各施設での省エネルギー推進	電気・ガス・水道の使用節約、ごみの分別やリサイクルをさらに推進します。施設利用者への省エネルギーPRを併せて行います。	●		
すくすくエコスクール	児童とともに取り組む省エネルギー・3R	ごみの分別回収、裏面利用など、児童とともに省資源・3Rを実践します。扇風機や緑のカーテンなどにより、冷房だけに頼らない工夫をします。	●		



【BDF 使用車】